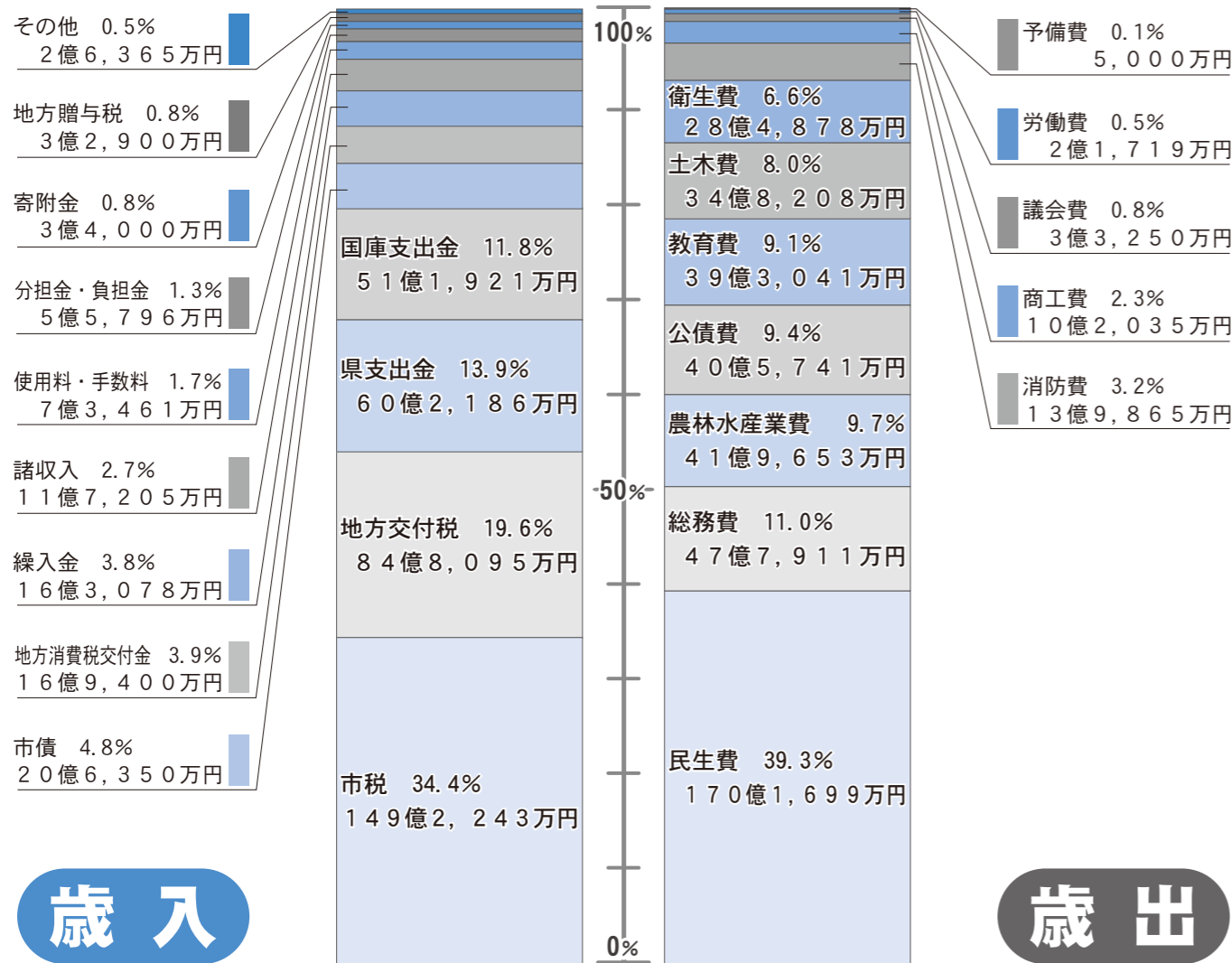


平成28年度 当初予算の概要

▼ 一般会計 433億3,000万円の内訳 ▼



予算総額 **793億5,972万円** 前年度比 6.6%増

一般会計 **433億3,000万円** 前年度比 4.0%増

特別会計 **341億9,475万円** 前年度比10.9%増

特別会計の内訳	特別会計名	当初予算額
	国民健康保険	154億8,130万円
	介護保険	106億2,425万円
	簡易水道事業	1億3,078万円
	公共下水道事業	29億8,169万円
	小規模下水道事業	5,023万円
	港湾上屋事業	560万円
	ひうち地域振興整備事業	29億7,884万円
	土地開発事業	238万円
	小松地域交流事業	1億2,396万円
	本谷温泉事業	3億4,261万円
	住宅新築資金等貸付事業	181万円
	畑地かん水事業	2,704万円
	庄内財産区	118万円
	壬生川財産区	379万円
	後期高齢者医療保険	14億3,929万円

企業会計 **18億3,497万円** 前年度比 4.2%減

企業会計の内訳	企業会計名	当初予算額
	水道事業会計	14億7,445万円
	病院事業会計	3億6,052万円

最近の我が国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、中国をはじめとするアジア新興国等の景気の下振れによる景気の下押しが懸念されるなど、依然として厳しい状況にあります。

こうした中、市税については、前年度の当初予算額と比較すると、固定資産税等が増収となるものの、法人市民税が減収となるなど市税収入全体では減収となる見込みで、引き続き財政環境は非常に厳しいものと受け止めています。

このような情勢のもと、財源の確保に努めるとともに、これまでのまちづくりをさらに深化・加速させる「チャレンジ」の年と位置付け、「市民総参加のまちづくり」を基本姿勢としながら、積極果敢な市政運営に努めてまいります。

新年度の予算編成にあたっては、小中学生通院医療費助成に要する経費をはじめ、子育て環境および福祉の充実、国体推進事業など、緊急かつ懸案の重要施策に取り組み予算編成を行っています。

歳入

歳出

- 空家等対策事業 1,492万円
- 楠浜北条線道路改良事業 8,856万円
- ▼エコ環境の推進
- 防犯灯LED化促進事業 (防犯対策費) 802万円
- 道路街灯LED化事業 (道路維持管理費) 590万円
- ▼その他
- 電子入札システム運用事業 642万円
- 公民館耐震改修事業 2,260万円

- 鉱山資料室等整備事業 (公民館管理運営費) 469万円
- 偉人顕彰事業 171万円
- ▼地域創生の加速
- 総合6次産業都市推進事業 232万円
- 地域創生イノベーション創出事業 515万円
- 地域創生教育研究活動推進事業 422万円
- ▼都市基盤の整備
- 伊予西条駅バリアフリー化事業 5,800万円

- ▼特色あるまちづくり
- ヒトづくり塾開催事業 107万円
- 市民演劇文化醸成事業 458万円
- 「千の風になったあなたへ贈る手紙」募集事業 1,017万円
- ▼歴史・文化の保全・活用
- 永納山城跡保存整備事業 574万円
- 古代山城サミット開催事業 739万円

- ▼農林水産業の振興
- 合板・製材生産性強化対策事業 28億3,336万円
- 有害鳥獣対策事業 1,638万円
- 壬生川小型船だまり製氷・冷凍施設整備事業 5,256万円
- ▼産業振興の推進
- 国内・海外市場開拓支援事業 2,187万円
- ▼観光振興の推進
- 観光振興・物産販売促進事業 780万円

- ▼福祉の充実
- 高齢者路線バス利用助成事業 3,708万円
- 臨時福祉給付金支給事業 1億732万円
- 年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業 5,400万円
- ▼国体事業の推進
- 国体推進事業 1億2,084万円
- ▼交通体制の整備
- 地域公共交通活性化対策事業 1,213万円

一般会計の主な事業

- ▼子育て環境の充実
- 市単独小中学生通院医療費助成事業 7,897万円
- (仮称)子育て支援センター整備事業 829万円
- 市立認定こども園管理運営事業 6,727万円
- ▼健康づくり・医療体制の充実
- 減塩生活推進事業 97万円
- 地域医療寄附講座開設事業 2,500万円

